

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（講習会） 28-6

2016年 10月22日 活動報告(講習会)

1. 出席者： 10月22日（土）小林先生、児安、堀口、田中哉巖、美華、但馬、西、高橋

2. 会場・活動時間：六会公民館 第一談話室 19：00～21：00

3. 活動報告

3. 1 会長からの連絡、他

(1) 会長からの連絡

・特になし。

(2) 依頼イベントの報告

・結果はHPのイベント参照ください。

3. 2 講習会レクチャー復習

・講習中のため演技披露なし。

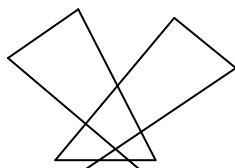
3. 3 新規講習

(1) 「ミリオンフラワー&シルク」(新規)

①演技 ハンカチを前後改め、右手にかぶせてから左手にハンカチをかぶせるとフラワーが出現、また反対にハンカチをかぶせると、フラワー出現、繰り返し7回。

②準備

・ホルダー ミリオンフラワーを固定するためホルダーが必要、大きめのクリップを下図のように加工する。(左右用2個)



・ミリオンフラワー7枚をこのクリップでとめる、パームは花の根元を指先側
・ハンカチ 1枚

③セット

・ハンカチをたたんで、クリップしたフラワーをハンカチの後ろ、もう一つを広げてる時にパームしやす場所にセットしポケットに入れておく。

④手順

・ポケットからハンカチを取り出し広げていく、この時に左右の手にミリオンフラワーをパームする。
・ハンカチを改める、そのあとハンカチを広げて左手に載せる、左手のパームしている花1つを親指で少しスライドする。
・ハンカチに息を吹きかけ、右手でハンカチの中央を掴むときにスライドした花先を掴んで引き、右手の上にハンカチを載せる。

(左手で補助してハンカチが反対の手に裏がえして載せるように)

・右手には、ハンカチ、その先に花がある。左手で花を取って観客に見せる、この間に、

右手の花を親指で少しスライドしておく。以上この繰り返しを花がなくなるまで行う。

- ・最後にクリップが残るので、ハンカチと一緒にしまう。

(出現した花を見せ方を工夫する、これをしないと単調ですぐに終わってしまいます)

- ・先生の演技では、この後に袖花の出現。

⑤補足

フラワーの代わりにコインをパームして行う演技が原型、先生がコインを使って実演。

(2) 「ミリオンフラワー楠玉」(前回からの継続)

- ①演技 右手からフラワーが出現(7輪)、最後のフラワーが同じ色のシルクに変化そのシルクが楠玉に変化する。

②準備 ミリオンフラワー×7輪

- ・フラワーは使用しないときは重ねて先端を幅広の洗濯バサミ等でクリップする
- ・シルク 45mm×1
- ・輪ゴム×1

- ・楠玉 ワイヤールをつけて取り出しやすいようにする、ワイヤールは2重の輪、結んだところは怪我をしないようにテープを巻く。

③セット

- ・楠玉を袖の中に入れる(袖横)ワイヤールを袖口にだし余分な部分は手前に織る。
- ・シルクをまるめ(じゃばら織で最後丸めて)、右手人差し指の輪ゴム(第一関節に三重)にシルクの先端を差し込み、残りはパームする。
- ・シルクを持っている上にミリオンフラワーをパームする。

④手順

- ・パームしたフラワーを出現させる、その花を左手で取って観客に見せる、そのあとにまた右手から、花を出現させる、花を左手にとり花をみせる、反対の手に花が出現、左手に花を取って(花が3つ)になったらすてばこに落とす。繰り返し。
- ・最後の花(シルクと色を合わせる)が出現したら、左手に一度とり、また右手でとる。(この時に手のなかに引き込みやすいように花をすぼめていく)
- ・花を親指で手の中に引き込み、手の中のシルクを出現させる。
- ・シルクを広げ、そのあとまるめる時に、袖のワイヤールを引っ張り楠玉を出現させる。

⑤今後の進め方

- ・次回自主練習会で協議

(3) ブラックボックス

①演技

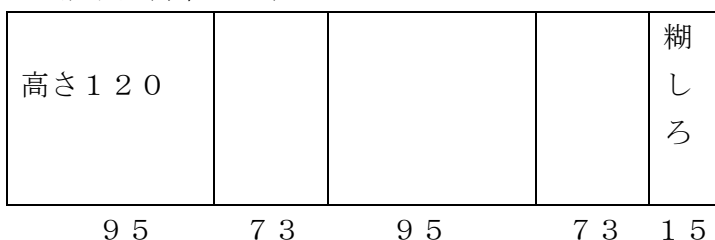
観客にトランプを選んでもらい、デッキにトランプを戻す、演者がそのトランプを選び出す、違っている、演者が箱にトランプを投げ入れると、箱の下から観客が選んだカードになって出てくる

②準備

- ・ブラックボックス(作成要)

(下記展開図の箱を作成、箱の中に糸を張っておく、この箱を通過すると、カードが反転する仕組み)

展開図 (単位mm)



糸は、高さ60、横から15に通す

- ・トランプ デック×1、ダブルフェースカード×1枚

③ダブルフェース使用の場合

- ・ダブルフェースカードと同じマークのカードを観客にフォース（スリットカットフォース）する。
（ダブルフェースカードは、上記マークを裏面にしてデッキの後ろ3枚目ぐらいにセットする。）
- ・観客のカードを戻してシャッフルする。
- ・演者はカードをファンし、ダブルフェースカードを見つけて取り出す。
- ・そのカードをブラックボックスに通すと反転して選んだカードと同じマークになる。

④手順（通常のカードのみ）

- ・観客にカードを選んでもらい観客に覚えてもらう。
- ・カードをデッキに戻し、一番上にカードをトップコントロールする。
- ・上のカードをダブルリフトし、選んだカードとして見せる。
- ・一度デッキに戻し、一番上のカードを裏向きのまま、ブラックボックスを通すと選んだカードになる。

⑤演技でのポイント

- ・ブラックボックスは、2～3関節以上持ち上げないとカードは反転しない、これを応用して、わざと反転させないで、「観客の覚え方が足りない」、「声に出してマークを言ってください」等の掛け合いを観客とする。

(4) コインマジック

エッジグリップを使用したコインマジックの模範演技を先生が行った

- ・4枚のハーフダラーの出現
- ・ハーフダラーの消失、出現

3. 4 ふるさとまつり、経費処理について

今回は、打ち合わせ時間を取っていませんので、次回の打ち合わせのため下記情報を記載します。

①領収書について

- ・会則では、本人の請求書で可能？

(参考) 会則抜粋

第10条の3 (活動経費)

- ・地域活動で発生する交通費、レクチャー材料費は、依頼先請求、または、担当者負担とし、当会からの支出は行なわない。
- ・地域活動時のDVD、写真等の作成費用は当会に請求できる。

(領収書等がない場合、請求書を作成提出する)

第11条（購入品等）

- ・定例会での資料作成費やDVD、写真の費用は、当会に請求できる。

（領収書がない場合、請求書を作成提出する）

- ・定例会にて使用の一括購入品は「諸会議」で決定する。
- ・地域活動等のための共同購入備品は「諸会議」で決定する。
会計役員が、備品のリストにより管理を行なう。

②予算化について

来年度はふるさとまつりは、予算化していく方向、年間予算では現会員数（会費）で経費（月謝、会議室費）+ふるさとまつりで年度収支0ぐらい。ふるさとまつりの対応は来年度の時期に検討。

（記）高橋

付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17:00-19:00

個別演技とそのポイント

（1）高橋

①ビリヤードボール

テンポの良いビリヤードボールの演技を考えた

シルクからボールの出現→ボールの出現、消失繰り返し→ボール2個へ

- ・ボールのドロップのバニッシュが少し不自然。
- ・まだボールが見える場合がある。
- ・ボールをパームしているときの手の形を多様化した方が良い

次回 上記改善とシェルの使用演技追加

②シンプル

シンプルな基本演技→4つのシンプルな出現→また4つの出現→ハンカチに消えていく

- ・4つの出現の時は、最初は手で隠して出した方がインパクトある。
- ・スピード、テンポがポイント

次回 上記改善

③ソフトグラス

藤原マジックのソフトグラスを使用した演技

- ・グラスの出現はインパクトあるが、消える方はあまり必然性がない、主体を出現に絞った方が良いのでは。

次回 用具を見栄え良くして改善

以上